

玉出東店  
(大阪市西成区)



第 65 期

# 中間報告書

2019年3月1日～2019年8月31日



株式  
会社

ライフコーポレーション

## 「第六次中期計画」の 取組を加速させ、 「お客様からも社会からも 従業員からも信頼される 日本一のスーパーマーケット」の 実現を目指します。



代表取締役会長兼CEO  
清水信次



代表取締役社長執行役員  
岩崎高治

上昇等の逆風が強まっております。また、所得が伸び悩む中でのディスカウント業態の伸長、都市型小型店舗等店舗形態の多様化やネット通販の拡大、ネット店舗とリアル店舗の融合等、事業環境の大きな変化が継続しており、企業間の競争はますます激しくなっております。

### 「第六次中期計画」の取組み状況

このような経営環境下、当社グループは2018年度よりスタートした「第六次中期計画」において、当社グループが目指すべき姿を『ライフらしさ宣言』として明文化し、「お店が主役!」、「人への投資」、「店への投資」、「商品への投資」、「ライフの強み」、「ライフらしさを支える戦略」、「浸透・発展と継続活動」の各アクションプランを掲げ、各種施策を遂行しております。そして「第六次中期計画」最終年度の2021年度には、「お客様からも社会からも従業員からも信頼される」事業体として、「売上高8,000億円、経常利益200億円の業容を

有する、名実ともに日本一のスーパーマーケット」の実現に向けて、引き続き全社を挙げて取り組んでおります。

当期間の主な取組として、4月にはネットスーパー、来店宅配サービスにおける安定した配送網の構築を目的に、セイノーホールディングス株式会社とそのグループ会社である株式会社ベクトルワンと業務提携契約を締結いたしました。これによりEコマース市場の拡大により配達員不足が深刻となる中におきましても、「第六次中期計画」の柱の一つと位置づけるネットスーパー事業の取組みを推進してまいります。

また、アマゾンジャパン合同会社が運営するAmazon「Prime Now（プライムナウ）」に食品スーパーとして国内初出店することを決定し、東京都内の一部地域において、実際の店舗で取り扱っている生鮮食品や惣菜の販売を9月12日より開始いたしました。これにより当社のネットスーパーをご利用いただけなかった地域にお住まいのお客様にも当社商品のお届けが可能となります。

また、当期間に新規店舗として、3月に空堀店（大阪府）・玉出東店（大阪府）、4月に都市型小型店の新業態としてMiniel（ミニエル）西本町店（大阪府）、7月に本一色店（東京都）、8月に川崎ルフロン店（神奈川県）の5店舗を出店するとともに1店舗を閉鎖した他、既存店舗の今里店、東有馬店、セントラルスクエア西宮原店、大森中店の4店舗でお客様のニーズの変化に対応した改装を行いました。

### 当社グループの業績と今後

当社グループの業績におきましては、新規店舗及び既存店舗の改装が寄与したことに加え、おいしさの追求等の商品施策の成果もあり、営業収益は3,533億63百万円（前年同四半期比1.5%増）となりました。利益面におきましては、採用

強化や時給アップに伴う人件費、運賃・光熱費の上昇による物件費等のコスト増加並びに償却費の増加もありましたが、荒利率の改善に加え投資効果や商品政策をはじめとする各種施策の成果がコストの増加を上回り、営業利益は55億63百万円（前年同四半期比19.6%増）、経常利益は59億68百万円（前年同四半期比21.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は38億33百万円（前年同四半期比30.8%増）となりました。

部門別売上高は、生鮮食品部門が1,422億20百万円（前年同四半期比2.2%増）、一般食品部門1,508億79百万円（前年同四半期比1.5%増）、生活関連用品部門312億2百万円（前年同四半期比1.4%増）、衣料品部門133億円（前年同四半期比5.5%減）、テナント部門50億68百万円（前年同四半期比1.2%減）となりました。

なお、当社の連結子会社であります株式会社ライフフィナンシャルサービスの営業収益は9億25百万円（前年同四半期比14.1%増）となりました。

今後の小売業界におきましては、業種の垣根を超えた更なる企業間競争の激化による収益の悪化などにより、競争力の差による企業間の優勝劣敗はますます明確となり、全国規模での業界再編・淘汰が更に進むことが予測されます。

当社グループでは、このような厳しい経営環境を踏まえて経営の基本方針である「ライフ全店舗がお客様から最も信頼される地域一番店になる。お客様からも、社会からも、従業員からも信頼される日本一のスーパーマーケットを目指す。」というビジョンのもと、各種施策をスピードを上げて遂行してまいります。

今後とも株主の皆様には変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

### 当期間の現況

株主の皆様には、平素より格別のご支援並びにご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第65期第2四半期連結累計期間の概況につきましてご報告申し上げます。

当期間におけるわが国経済は、激化する米中貿易摩擦等、海外経済減速の影響により、輸出を中心に弱さが続いております。また、雇用環境の改善や物価の落ち着きが見られる状況下におきましても、個人消費は依然として力強さに欠ける動きとなっております。加えて、2019年10月実施の消費増税が消費動向にも影響を及ぼす懸念等、今後の経済動向には不安定な要素が多くあり、先行きは楽観できない状況にあります。

当社グループの事業領域である食品スーパー業界におきましては、前述の情勢に加え高齢化や人口減少によるマーケット規模の縮小、その状況下における各社の出店攻勢によるオーバーストア状態、人手不足による人件費の増加、物流コストの

新規出店 NEW!

5店舗を新規出店

当上半期は3月に空堀店、玉出東店、4月にMiniel(ミニエル)西本町店、7月に本一色店、8月に川崎ルフロン店を新規出店いたしました。

NEW!  
1

空堀店

大阪市中央区(2019年3月 開店)

大阪市の中心部に立地する当店では、少人数世帯のお客様や周辺のオフィスにお勤めのお客様のニーズに対応するため、惣菜や時短・簡便商品などの「即食」を強化しております。



NEW!  
2

玉出東店

大阪市西成区(2019年3月 開店)

「出来立て」「焼き立て」「こだわり商品」と幅広い品ぞろえで、当社が立地する西成区のほか、周辺の区にお住まいのお客様の幅広いニーズに対応しております。



NEW!  
3

Miniel(ミニエル)西本町店

大阪市西区(2019年4月 開店)



都市型小型店の新業態としてオープンした当店では、“街にくらす人、はたらく人の「ちょうどいい」が揃う場所”をコンセプトに、お弁当や出来立てのお惣菜から牛乳、酒まで、近隣のオフィスワーカーや少人数世帯のお客様に「ちょうどいい」と感じていただける売場づくりを行っております。



「Miniel」ネーミングコンセプト

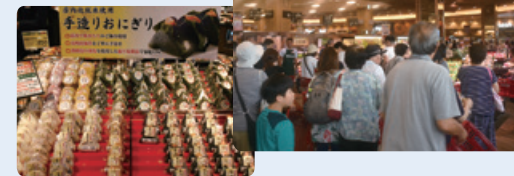
小型店を連想させる「Mini」と「LIFE」を組み合わせて、「Miniel(ミニエル)」と名付けました。

NEW!  
4

本一色店

東京都江戸川区(2019年7月 開店)

幅広い層のお客様に支持していただくため、「出来立て」「鮮度」にこだわった商品を展開して、「ライフらしさ」の魅力を感じていただけるお店を目指しております。



NEW!  
5

川崎ルフロン店

川崎市川崎区(2019年8月 開店)

JR川崎駅近くの商業施設「川崎ルフロン」への出店としてオフィスワーカーの昼食ニーズを満たすとともに、出来立てや簡便商品等を種類豊富に取りそろえております。



既存店舗の改装 RENEWAL!

大型改装を4店舗実施

当上半期は今里店、東有馬店、セントラルスクエア西宮原店、大森中店の4店舗を改装し、店舗の活性化を図りました。

RENEWAL!  
1

今里店

大阪市東成区(2019年3月 改装)

水産・惣菜売場に対面の調理場を設置し、ライブ感・鮮度感のある店内で出来立ての商品を提供するほか、フロア構成を変更する等、より買い回りしやすい売場に変更いたしました。



RENEWAL!  
2

東有馬店

川崎市宮前区(2019年3月 改装)

農産売場にドライフルーツ・ナッツバイキングコーナーを、惣菜売場にスープ・カレーバーや鉄板焼き商品を導入。また食品日配売場を拡大し、豊富な品ぞろえを実現いたしました。



経営

第六次中期計画 ～「ライフらしさ」具現化に向けた取組み加速

2018年度よりスタートした「第六次中期計画」では、当社グループが目指すべき姿を「ライフらしさ宣言」として明文化し、「ライフらしさ」具現化に向けたアクションプランに引き続き取り組んでおります。



ネットスーパー事業を「ライフの強み」まで成長させるべく、更なるお客様の利便性・満足度向上とサービス拡充を推進



ネットスーパー、来店宅配サービスにおける安定した配送網の構築を目的に、セイノーホールディングス株式会社とそのグループ会社である株式会社ベクトルワンと2019年4月11日に業務提携契約を締結



部門運営や売場づくりに主体的に関わるパートタイマーの活躍を伝える場として「スマイルワークショップ」を開催



一般社団法人日本唐揚協会主催「第10回からあげグランプリ」の「スーパー総菜部門(東日本)」において、当社の「純和赤鶏むね唐揚げ」が、エントリー48社の中から最高金賞を受賞



「純和赤鶏むね唐揚げ」  
※首都圏店舗のみで販売

CSR



「社会科見学」  
「食育体験ツアー」  
積極的な受入れ実施

地域社会とのコミュニケーションの一環として実施している「社会科見学」「食育体験ツアー」の受入れを積極的に行っております。また、世界的に課題となっている食品ロスに対し、小学生向けの啓発活動として「もったいない鬼ごっこ」を実施しております。



※「もったいない鬼ごっこ」はフードロス・チャレンジ・プロジェクトが開発したプログラムです。

イベント



ライフイメージキャラクター  
「ララピー」活躍中

当社イメージキャラクター「ララピー」は、チラシやホームページなどで当社の情報をお届けしたり、店舗等でのイベントに登場するなどして活躍しております。

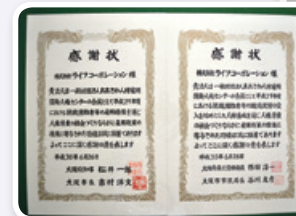


ダイバーシティ



障がい者雇用に関する賞を受賞

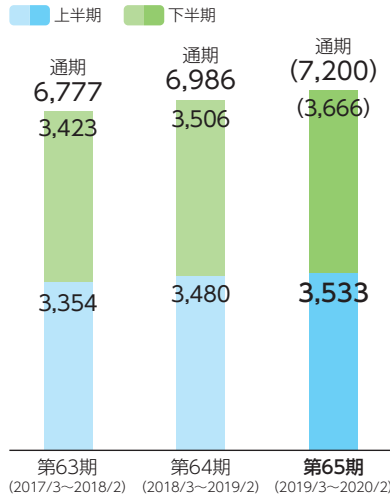
2019年6月、一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センターが主催する、平成30年度における障がい者雇用に関する評価・顕彰にて取組み内容を高く評価いただき、「人材開発・養成貢献賞」と「就職マッチング賞」の2つの賞を同時に受賞いたしました。(両賞とも、2期連続で受賞)



# 連結決算の概要

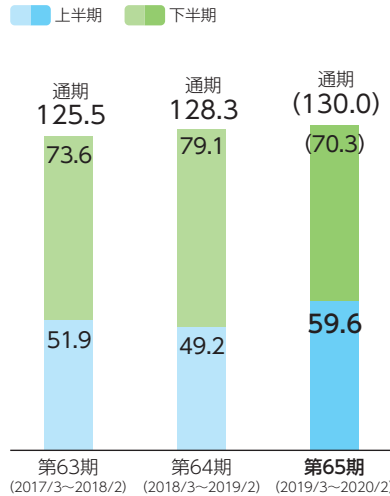
## 営業収益の推移

単位:億円 ( )内は予想 ※1億円未満切り捨て



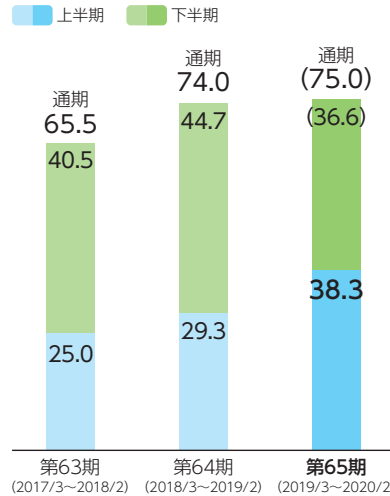
## 経常利益の推移

単位:億円 ( )内は予想 ※1千万円未満切り捨て



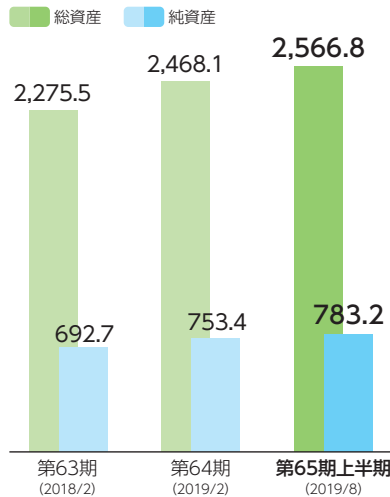
## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益の推移

単位:億円 ( )内は予想 ※1千万円未満切り捨て



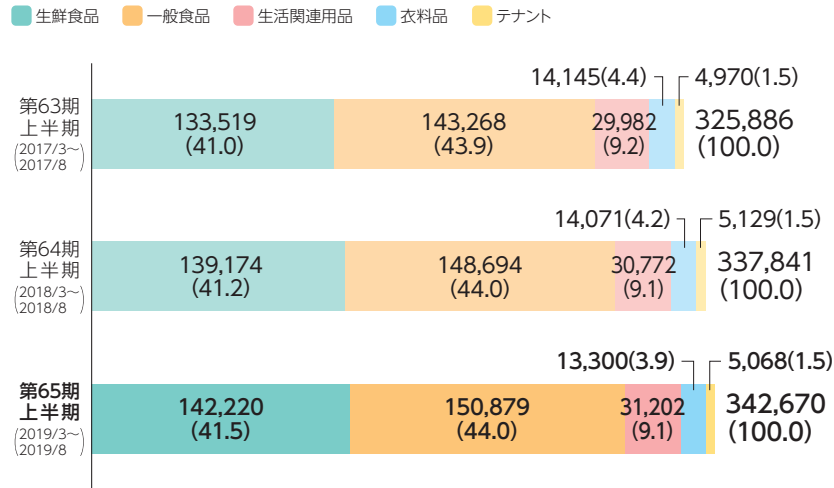
## 総資産・純資産の推移

単位:億円 ※1千万円未満切り捨て



## 部門別売上高の推移

単位:百万円 ( )内は構成比率% ※百万円未満切り捨て



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

単位:百万円

	当第2四半期 連結会計期間末 2019年8月31日現在	前連結会計年度末 2019年2月28日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	68,308	61,174
固定資産	188,379	185,638
有形固定資産	141,695	139,936
無形固定資産	2,702	2,836
投資その他の資産	43,981	42,865
資産合計	256,687	246,812
<b>負債の部</b>		
流動負債	130,479	122,490
固定負債	47,880	48,981
負債合計	178,360	171,472
<b>純資産の部</b>		
株主資本	78,897	75,766
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	11,613	11,548
利益剰余金	67,192	64,060
自己株式	△ 9,911	△ 9,846
その他の包括利益累計額	△ 569	△ 425
その他有価証券評価差額金	347	546
土地再評価差額金	△ 484	△ 484
退職給付に係る調整累計額	△ 431	△ 487
純資産合計	78,327	75,340
負債純資産合計	256,687	246,812

## 連結損益計算書

単位:百万円

	当第2四半期 連結累計期間 2019年3月1日から 2019年8月31日まで	前第2四半期 連結累計期間 2018年3月1日から 2018年8月31日まで
売上高	342,670	337,841
売上原価	243,131	242,750
売上総利益	99,539	95,091
営業収入	10,692	10,187
営業総利益	110,232	105,278
販売費及び一般管理費	104,668	100,626
営業利益	5,563	4,652
営業外収益	557	451
営業外費用	152	182
経常利益	5,968	4,921
特別利益	8	—
特別損失	134	395
税金等調整前四半期純利益	5,842	4,525
法人税、住民税及び事業税	2,057	1,428
法人税等調整額	△ 49	166
法人税等合計	2,008	1,595
四半期純利益	3,833	2,930
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,833	2,930

## 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	当第2四半期 連結累計期間 2019年3月1日から 2019年8月31日まで	前第2四半期 連結累計期間 2018年3月1日から 2018年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,926	14,968
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,698	△ 21,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 35,442	5,914
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,785	△ 255
現金及び現金同等物の期首残高	7,503	7,692
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,289	7,436

(注)連結財務諸表の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 店舗一覧

## 近畿圏

### 大阪府 121店舗

豊中店	八尾店	南津守店	香里園店	あびこ店	旭大宮店
塚本	和泉大宮店	崇禅寺店	新石切店	西田辺店	堂島大橋店
岡町店	高井田店	本庄店	なかもず店	塩草店	寺田町駅前店
桃山台店	泉尾店	御殿山店	毛馬店	太融寺店	八戸ノ里店
北野田店	百舌鳥店	正雀店	三国橋店	東大阪長田店	鶴見今津北店
高石店	箕面店	新北島店	西九条店	昭和町駅前店	西淡路店
初芝店	福泉店	歌島店	寝屋川黒原店	緑橋店	住吉之内店
庭代台店	門真店	関目店	大田町店	御幣島店	★空堀店
忠岡店	茨木小川店	庄内店	天神橋店	セントラルスクエア	★玉出東店
福田店	横堤店	ピオラル靱店	太平寺店	西宮原店	★Miniel西本町店
天美店	江口店	喜連瓜破店	三津屋店	京橋店	
深井店	守口寺方店	吹田泉町店	セントラルスクエア	堺駅前店	
豊里店	深江橋店	新深江店	なんば店	玉造店	
城山台店	十三東店	服部店	下寺店	セントラルスクエア	
恵我之荘店	四天王寺店	野田店	出屋敷店	北畠店	
国分店	長居店	志紀店	石津店	清水谷店	
出来島店	玉串店	此花伝法店	西天下茶屋店	セントラルスクエア	
滝谷店	住吉店	寝屋川店	岸部店	森ノ宮店	
御崎店	都島高倉店	牧野店	加賀屋店	高殿店	
翼店	生野林寺店	高槻城西店	久宝寺駅前店	羽曳野西浦店	
平野西脇店	八尾竹濶店	大仙店	土佐堀店	東淡路店	
今里店	新森店	豊津店	大淀中店	阿波座駅前店	
杭全店	菱江店	西大橋店	弁天町店	堺筋本町店	

### 兵庫県 14店舗

甲子園店	今津駅前店
武庫川店	本山店
福崎店	春日野道店
御影店	下山手店
尼崎大西店	須磨鷹取店
浜甲子園店	
西代店	
神戸駅前店	
長田店	

### 京都府 15店舗

寺田店	西陣店
男山店	二条駅前店
壬生店	北白川店
西京極店	セントラルスクエア
太秦店	西大路花屋町店
伏見深草店	川端東一条店
西七条店	智恵光院店
梅津店	
宝ヶ池店	

### 奈良県 4店舗

御所店
大淀店
学園前店
トナリエ大和高田店

## 154店舗

(2019年8月31日現在)

## 首都圏

### 東京都 80店舗

板橋店	新大塚店	石神井台店	葛飾白鳥店	セントラルスクエア
仲宿店	経堂店	水元店	菊川店	押上駅前店
笹塚店	赤塚店	亀戸店	落合南長崎駅前店	京急蒲田駅前店
南台店	船堀店	幡ヶ谷店	練馬中村北店	西小岩店
竹の塚店	前野町店	大泉学園駅前店	目黒大橋店	東砂店
中目黒店	北赤羽店	六町駅前店	上池台店	鶴の木店
瑞江店	東尾久店	大崎百反通店	西蒲田店	クロスガーデン調布店
篠崎店	渋谷東店	大森中店	中野坂上店	氷川台店
鹿骨店	中野駅前店	扇大橋駅前店	若松河田駅前店	東馬込店
西大泉店	浅草店	江北駅前店	新桜台駅前店	東府中店
府中中河原店	武蔵小山店	大谷田店	ココネリ練馬駅前店	マチノマ大森店
平川猿江店	千川駅前店	吉祥寺駅南店	ポンテポルタ千住店	ムスブ田町店
平和台店	石神井公園店	奥戸店	東五反田店	桜新町店
土支田店	東向島店	神田和泉町店	錦糸町駅前店	★本一色店
葛飾鎌倉店	東中野店	南千住店	新御徒町店	
中野新井店	アクトピア北赤羽店	奥戸街道店	品川御殿山店	
大森南店	千歳烏山店	大崎ニューシティ店		

### 埼玉県 8店舗

北越谷店	さいたま新都心店
指扇店	吉川栄町店
吉川駅前店	蕨駅前店
新座店	
毛呂山店	

### 千葉県 5店舗

松戸二十世紀ヶ丘店
佐倉店
宮野木店
智恵店
市川国分店

### 神奈川県 27店舗

東有馬店	鎌倉大船モール店	上鶴間店
鶴見店	希望ヶ丘店	宮崎台店
高津新作店	川崎京町店	宮内二丁目店
川崎桜本店	相模原モール店	戸塚汲沢店
川崎御幸店	相模原若松店	有馬五丁目店
大口店	大倉山店	川崎大島店
宿河原店	子母口店	鶴見下野谷町店
相模原駅ビル店	相模大野駅前店	青葉しらとり台店
向ヶ丘遊園店	中原井田店	★川崎ルフロン店

## 120店舗

(2019年8月31日現在)

(順不同)

合計  
**274**店舗

(注)1.★印の店舗は、新規出店であります。 2.2019年5月に新大阪店(大阪市淀川区)を閉鎖いたしました。 3.高石店(大阪府高石市)は、建て替えのため休業中であります。

# 会社情報

## 会社概要 (2019年8月31日現在)

商号	株式会社ライフコーポレーション LIFE CORPORATION
創業	1910年
設立	1956年10月24日
資本金	10,004,000,000円
従業員の状況 (単体)	人数:6,469名 平均年齢:40.6才 平均勤続年数:15.1年
本店及び各本社	本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町三丁目6番2号 電話(03)3661-4001(代)
	大阪本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原二丁目2番22号 電話(06)6150-6111(代)
	東京本社 〒110-0016 東京都台東区台東一丁目2番16号 電話(03)5807-5111(代)

グループ会社 株式会社ライフフィナンシャルサービス  
(クレジットカード、電子マネー事業)

役員一覧	※取締役会長兼CEO 清水 信 次
	※取締役社長執行役員 岩 崎 高 治
	取締役専務執行役員 並 木 利 昭
	取締役常務執行役員 角 野 喬
	取締役常務執行役員 森 下 留 寿
	取締役上席執行役員 後 藤 勝 基
	取締役上席執行役員 河 合 信 之
取 締 役	成 田 恒 一
取 締 役	堤 はゆる
常 勤 監 査 役	末 吉 薫
監 査 役	浜 平 純 一
監 査 役	真 木 光 夫
監 査 役	宮 竹 直 子

(注)※は、代表取締役であります。

## 株式情報

### ○株式の状況

(2019年8月31日現在)

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	53,450,800株
株主数	3,552名

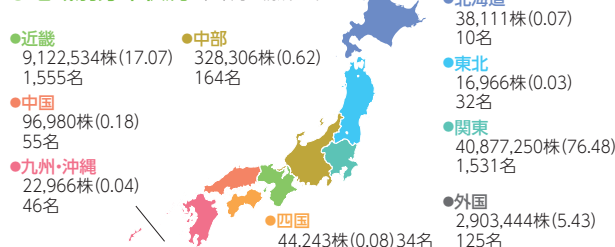
### ○大株主

株主名	持株数(株)
三菱商事株式会社	10,562,500
清信興産株式会社	5,382,000
公益財団法人ライフスポーツ財団	3,229,200
ライフ共栄会	2,327,512
三井住友信託銀行株式会社	2,264,000
農林中央金庫	2,100,276
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,500,000
株式会社三菱UFJ銀行	1,035,000
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	979,300
株式会社三井住友銀行	890,000

### ○所有者別分布状況

所有者	株主数(名)	株式数(株)	構成比率(%)
金融機関	32	13,684,126	25.60
証券会社	30	169,363	0.32
その他の国内法人	326	24,978,634	46.74
外国法人等	129	2,905,044	5.43
個人・その他	3,034	5,222,043	9.77
自己株式	1	6,491,590	12.14
合計	3,552	53,450,800	100.00

### ○地域別分布状況 ( )内は構成比率%



## 単元未満株式の買取請求のご案内

単元未満株式の買取請求とは、1単元(100株)未満の当社株式を、株主様が当社に対して時価で売却することができる制度です。1単元(100株)未満の株式は証券取引市場で売買していただくことができません。

### 単元未満株式の買取りに関するお手続き

- 1 証券会社に口座を開設されている株主様  
証券会社の口座に記録されていない単元未満株式は、当社が三井住友信託銀行株式会社に開設をした特別口座に記録されておりますので、上記「株主メモ」欄の電話照会先にお問い合わせください。
- 2 証券会社に口座を開設されていない株主様  
証券会社の口座に記録をしていない単元未満株式は、当社が三井住友信託銀行株式会社に開設をした特別口座に記録されておりますので、上記「株主メモ」欄の電話照会先にお問い合わせください。

## 株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 5月

基準日 定時株主総会 2月末日  
 期末配当金 2月末日 ※その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日  
 中間配当金 8月31日

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人  
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)

☎0120-782-031

(インターネット  
ホームページURL)

<https://www.smbt.jp/personal/agency/index.html>

公告方法

電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告いたします。

[公告掲載アドレス] <http://www.lifecorp.jp/>

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第1部

単元株式数 100株

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設いたしております。特別口座についての住所変更等のお届出及びご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。

## ホームページのご案内

当社ホームページでは財務情報のほかにも、お店のチラシやネットショップ、ネットスーパーなどのお買い得商品のご紹介、お料理レシピや社会・環境活動報告書をご覧ください。ぜひご利用ください。



<http://www.lifecorp.jp/>